２０１８年度　環境活動レポート

対象期間：　２０１７年9月～２０１８年8月



作成日：２０１８年１０月３１日

Best Coffee By

MUC 上島珈琲貿易株式会社

目次

ご挨拶 …… 2
環境方針　理念 …… 3
環境方針　行動指針 …… 4
事業概要 …… 5
組織概要 …… 6
認証・登録の対象組織と活動 … 8
主な環境負荷の実績 …… 8
環境目標・実績 …… 9
環境負荷の推移 …… 10
環境活動による経費の削減効果 … 11
取り組み結果と評価 …… 12
環境関連法規の遵守と状況 …… 15
代表者による評価と見直し …… 16

☆ 環境活動の紹介 ☆
太陽光パネル …… 17
節電の取り組み …… 18
節水 …… 19
自動車燃料の削減 …… 20
製品の環境への配慮 …… 21
リデュース …… 22
リユース …… 22
リサイクル …… 23
品質管理による環境負荷軽減 … 24
地域との関わり …… 25
環境教育 …… 26

ご挨拶

弊社が環境活動を本格的に開始したのは２０１０年の事でした。
当時は３Ｓ活動の延長で、「もったいない」「節約」という考え方が活動の大きな動機となっていました。
そこから他社の活動を参考にさせて頂き、とにかく思いついた事は何でもすぐに実行するスタイルで突き進んで来ました。
そして気がつけば環境に関する社内意識が高まり、自発的に環境に配慮した製品を製造するまでになり、気がつけば多数の環境関連の賞を頂くまでになりました。
今年は、大阪・八尾の直営店が閉店した影響で、エコアクション２１認証登録範囲においては全体的に大幅な減少傾向となりました。
しかし、実際には認証未登録の大阪・鞠公園の新規直営店と東京営業所を合わせると全体としては増加しています。
売上を増やすと負荷が増える状態は昨年から継続したままです。

Best Coffee By
MUC 上島珈琲貿易株式会社

環境方針 ①理念

私たちの取り扱う珈琲は地球環境の変化に対して影響を受け易い農作物です。
地球温暖化の影響で生産可能な地域が減少する可能性も研究結果として公表されています。
しかも日本国内の気候風土での生産には適さない農作物のため、そのすべてを海外の生産国からの輸入に頼っています。
そこで、私たちは珈琲生産国の生物多様性の維持のために有機ＪＡＳ認証珈琲など環境に配慮された商品を取り扱います。
そのために必要な加工の認証を取得し、すでに販売も始めました。
また消費国としても環境負荷を軽減するため、節電など節約への取り組みから、品質管理強化によるロスの防止を全社的に取り組み推進するなど地球環境の保全に配慮します。
そして、環境配慮企業になるため、環境教育より一層充実させながら、全社一丸となって自主的・積極的に取り組みます。

環境方針　②行動指針

1 以下について具体的な環境目標を定め環境活動計画に基づき継続的な改善に努めます。

a．地球環境保全の為に二酸化炭素の排出量を削減します。

- 電気使用量の削減
- ガソリン使用量の削減

b．循環型社会形成の為に省資源、廃棄物の削減及び再資源化に取り組みます。

- 食品廃棄物（焙煎かす・抽出かす）のリサイクル率向上
- 一般廃棄物の排出量の削減

c．水資源を有効活用します。

- 一般排水の削減

d．グリーン購入を推進します。

e．環境負荷が低減する製品を提供します。

f．品質管理の制度・運用などのＰＤＣＡ管理を確立し、トラブル抑制による環境配慮を推進します。

2 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

3 当社で働く全ての社員にこの環境方針を周知します。

制定日：２０１０／９／２２　改定日：２０１５／９／１７

事業概要

1 事業紹介

- ❑ コーヒーの焙煎
- ❑ フランチャイズ事業
  - 珈琲専門店ＭＵＣ
  - 珈琲専門店ＭＵＣ ＱＵＥＥＮ
  - マックコーヒーロースターズ
- ❑ 業務用コーヒー卸
- ❑ 直営店事業
  - エスプレッソカフェＵＥＢＯ
  - マックコーヒーロースターズ
- ❑ 開業支援
- ❑ ショップサポート
- ❑ インターネット通販

2 加盟団体

全日本コーヒー公正取引協議会
全日本コーヒー厚生年金基金
一般社団法人　日本フランチャイズチェーン協会
一般社団法人　日本スペシャルティコーヒー協会
大阪珈琲商工組合
大阪府中小企業家同友会

組織概要

1 名称及び代表者名

上島珈琲貿易株式会社

代表取締役　上島　淳史

2 所　在　地

本社	大阪府堺市美原区太井１２２－１
東京営業所※2019年度認証登録予定	東京都江東区森下５－１４－２
MUC COFFEE ROASTERS　八尾店※閉店	大阪府八尾市北本町２－２ﾍﾟﾝﾄﾓｰﾙ八尾３番街Ｂ－２７
ＵＥＢＯ　谷町店	大阪市中央区農人橋１－２－１大江ビル１階
MUC COFFEE ROASTERS　うつぼ公園店※2019年度認証登録予定	大阪市西区靭本町１－２０－１３

3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者　：　村井高行　　［情報管理室］

担当者　：　村井高行　　［情報管理室］

ＴＥＬ　：　０７２－３６１－１０００

ホームページ　：　http://www.muc-coffee.co.jp/

組織概要

4 事業内容

コーヒー豆の焙煎・加工

卸売・小売業

5 事業の規模 ※平成３０年９月３０日現在

製品出荷額　７.３億円　/　年　（平成２９年度は７.２億円　※今期も増収を達成）

事業所・直営店

本　社	従業員３７名	延床面積	９９０㎡
東京営業所	従業員　２名	延床面積	５８㎡
八尾店※閉店	従業員　０名	延床面積	０㎡
谷町店	従業員　３名	延床面積	７４㎡
うつぼ公園店	従業員１１名	延床面積	１７６㎡

6 事業年度

期首９月　～　期末８月

エコアクション21 認証・登録

1 認証・登録の対象組織と活動

登録組織名

オフィス・工場　上島珈琲貿易株式会社　本社
店　舗　MUC COFFEE ROASTERS　八尾店
店　舗　UEBO　谷町店　※2017年5月閉店

活動

珈琲豆の焙煎加工及び販売
珈琲専門店フランチャイズチェーンの主催
カフェ直営店の運営
家庭向けWEB通販

2 主な環境負荷の実績

※電力の二酸化炭素排出係数：0.355 kg-CO2/kwh

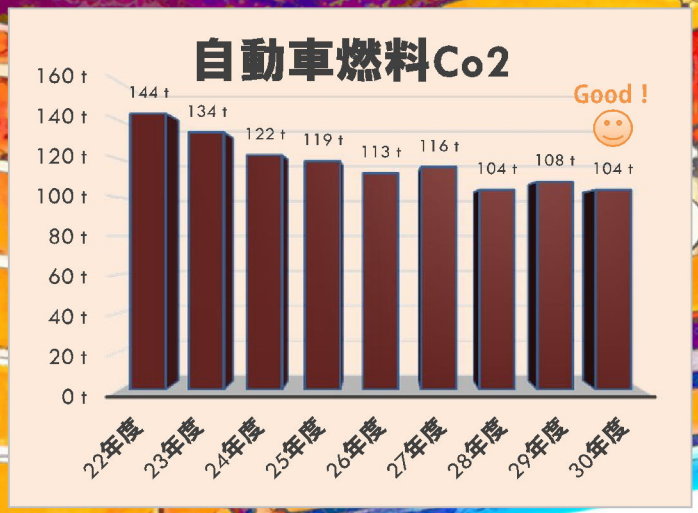
項　目	単位	2015年	2016年	2017年	2018年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	220,364	207,164	209,505	199,482
廃棄物排出量	kg	24,068	23,180	22,717	20,493
一般廃棄物量排出量	kg	19,730	19,847	18,333	17,319
産業廃棄物排出量	kg	4,338	3,332	4,385	3,174
食品再資源化率	%	65	65	68	84
総排水量	㎥	1,011	979	1,139	549

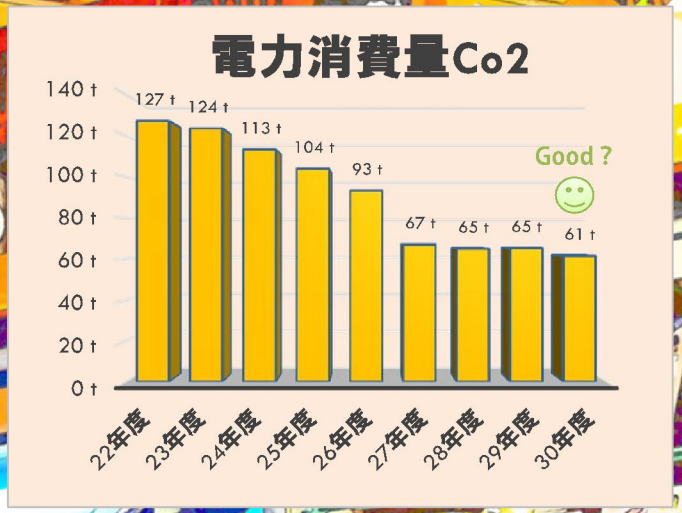
環境目標・実績

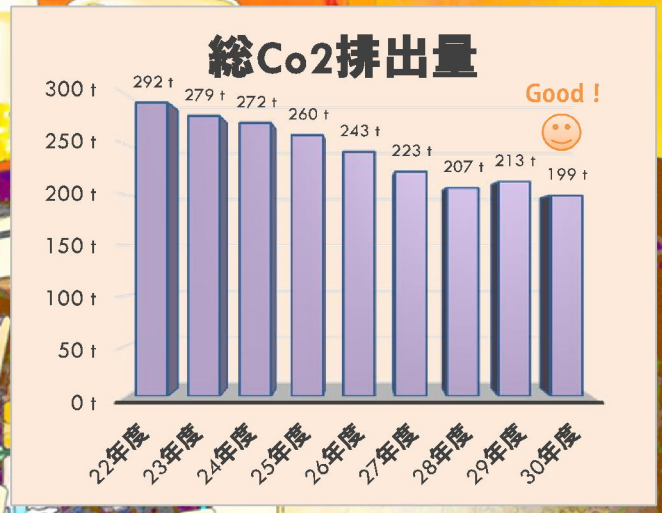
項目＼年度		基準値	2018年		2019年	2020年
		（基準年度）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
電力による二酸化炭素排出量削減　CO2換算係数　0.355	kg-CO2	127,341	68,764	61,479 Clear!	67,491	66,217
	基準年比	(2010年)	54%	48%	53%	52%
自動車燃料による二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	142,333	108,173	103,948 Clear!	106,750	105,327
	基準年比	(2010年)	76%	73%	75%	74%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	269,674	179,634	165,427	174,241	171,544
				※プロパンガスは少量のため、目標としていません。		
一般廃棄物の削減 ※循環資源は目標としていません。	kg	6,937	3,191	2,614 Clear!	3,122	3,052
	基準年比	(2010年)	47%	38%	45%	44%
食品リサイクル率の向上 ※この項目のみ数値が上回れば達成です。	発生量(kg)			4,815		
	減量+再資源化量(kg)			4,028 Clear!		
	%		62%	84%	64%	65%
節　水	㎥	2,962	1,037	549 Clear!	1,007	977
	基準年比	(2010年)	35%	19%	34%	33%
グリーン購入			サスティナブル珈琲の買付、中古パソコンを購入再生トナー、再生インクの購入		サスティナブル珈琲の買付、中古パソコンを購入再生トナー、再生インクの購入	サスティナブル珈琲の買付、中古パソコンを購入再生トナー、再生インクの購入
製品への環境配慮			異物除去設備稼働による生産ロスの防止		異物除去設備稼働による生産ロスの防止	異物除去設備稼働による生産ロスの防止

※この表の目標は２０１７年９月に設定したものです。

環境負荷の９年間推移

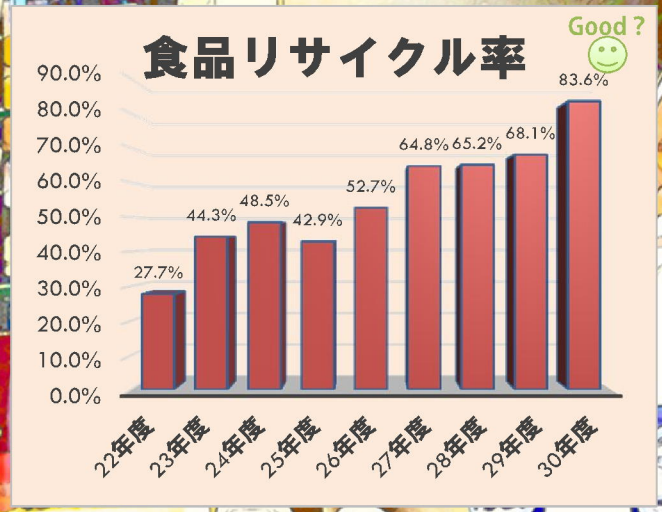






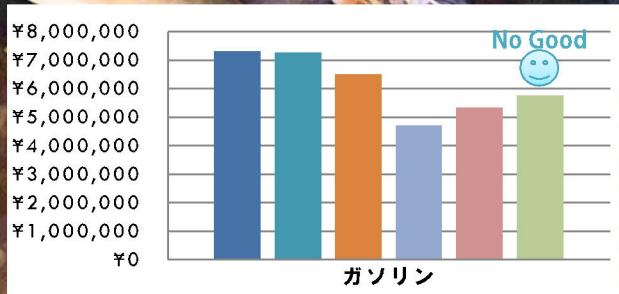






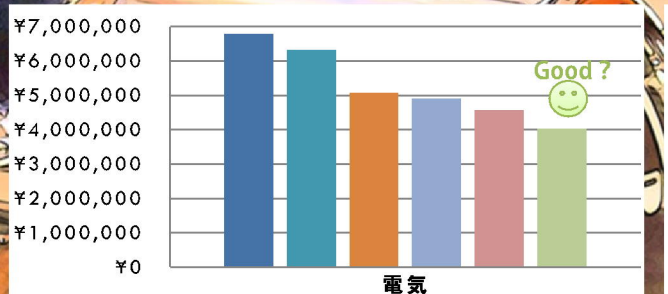
総CO2排出量は、自動車燃料CO2と電力消費量CO2にLPG消費量CO2を合計した数値です。今年度は軒並み数値が改善しているが、主要因として前期に直営店の閉店があり、その減少分が反映されたことが挙げられる。また、実際にはエコアクション21認証登録範囲外に新規直営店と東京営業所が増え、これらを合わせると全く異なる結果となる。ただ、認証登録範囲内での努力も影響が無かったわけではなく、特にエコカー導入によって燃費改善は年々進んでいる。

環境活動による経費の削減効果



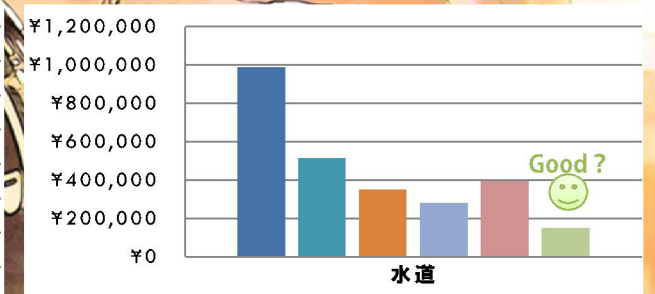
ガソリン

22年度	¥7,309,509
26年度	¥7,253,719
27年度	¥6,491,038
28年度	¥4,701,894
29年度	¥5,321,390
30年度	¥5,753,056



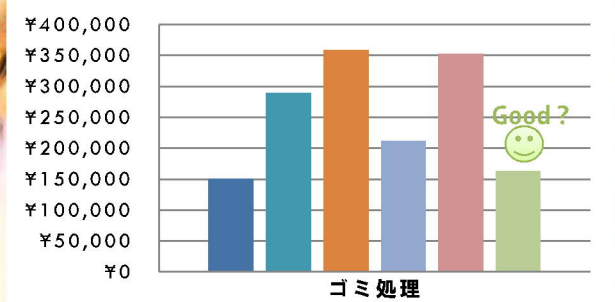
電気

22年度	¥6,775,693
26年度	¥6,307,525
27年度	¥5,068,985
28年度	¥4,898,961
29年度	¥4,569,396
30年度	¥4,019,620



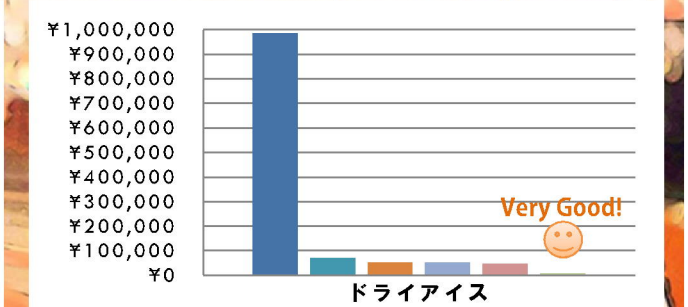
水道

22年度	¥986,649
26年度	¥511,521
27年度	¥349,479
28年度	¥280,019
29年度	¥393,650
30年度	¥149,162



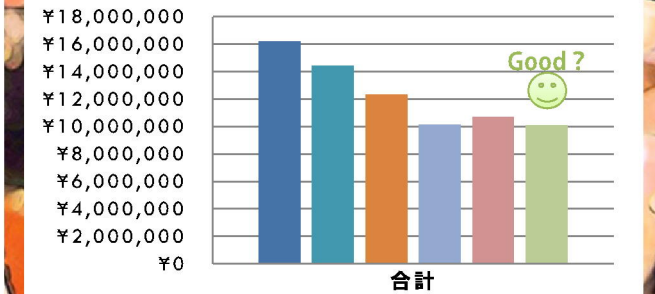
ゴミ処理

22年度	¥150,389
26年度	¥289,354
27年度	¥358,476
28年度	¥212,138
29年度	¥352,294
30年度	¥163,450



ドライアイス

22年度	¥985,600
26年度	¥70,836
27年度	¥52,836
28年度	¥52,836
29年度	¥48,336
30年度	¥8,903



合計

22年度	¥16,207,840
26年度	¥14,432,955
27年度	¥12,320,814
28年度	¥10,145,848
29年度	¥10,685,066
30年度	¥10,094,191

30年度は29年度に比べ590,875円の経費が削減できた。要因は八尾直営店の閉店の影響による減少。更にエコアクション２１認証登録範囲外の新規直営店と東京営業所の数値は除外されている事に注意。ドライアイス使用は抑えられた。

取組結果とその評価、次年度の取組内容①

電力による二酸化炭素排出量の削減

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・省エネ型珈琲焙煎機の開発	×	一昨年完成予定だった省エネ型焙煎機の開発がさらに遅れ、そのメリットであるCO2削減に寄与できなかったものの、これまでの地道な活動の継続によって増収の中、排出量を維持する事ができた。 来期こそ、省エネ型焙煎機の導入によってCO2排出量を削減したい。今季は未登録の営業拠点が２ヵ所あり、総量としては増えているのが実態。 次年度の数値目標は基準年の５３％に設定。
・電力を季節別にデマンドコントロールしている。	○	
・離席時にパソコンをスタンバイ状態にする	○	
・不必要な照明の消灯	○	
・クールビズ、ウォームビズによる冷暖房使用抑制	○	

自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・エコドライブ等運転方法の励行	○	低燃費車導入のおかげで、燃費はかなり向上している。 ガソリン高騰により費用は上がったが、ＣＯ２削減には成功した。 次年度の数値目標は基準年の７５％に設定。
・タイヤの空気圧の定期的確認と適正値保持	○	
・追加配送の防止	△	
・排気ガス・騒音のレベルを抑えるため適正な車両整備	○	
・エコドライブ20箇条の音読	○	
・車の導入時に低燃費車を選択	◎	

取組結果とその評価、次年度の取組内容②

一般廃棄物の削減

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・ペーパーレス会議の推進	○	活動の継続と八尾直営店が前期に閉店した影響で、数値としては達成する事ができた。 ＥＡ２１認証範囲未登録の新規営業拠点が２ヵ所あり、総量としては増えているのが実態。 次年度の目標は４５％に設定。
・緩衝材ＢＯＸを設置し、緩衝材を再利用する。	○	
・３Ｓ（整理・整頓・清掃）活動の実施	○	
・電子帳票化の推進	○	
・ゴミ分別の徹底とリサイクルの推進	○	

食品リサイクル率の向上

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・チャフ・珈琲抽出カスの堆肥化 （リサイクル業者へ依頼）	○	活動の継続と八尾直営店が前期に閉店した影響で、数値としては達成する事ができた。 ＥＡ２１認証範囲未登録の新規営業拠点が２ヵ所あり、総量としては増えているのが実態。 次年度の目標は６４％に設定。
・製造工程における不良品等の発生抑制	○	
・珈琲カスの直営店（UEBO）での配布	○	
・在庫管理強化による不良在庫発生抑制	△	
・出庫段階における商品（食品）破損の防止	○	

取組結果とその評価、次年度の取組内容③

節　水

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・焙煎機付属のチャフ散水に使用する水の循環	◎	活動の継続により昨年同様の結果を達成する事ができた。 来期も活動継続によって維持したい。 数値目標は３４％に設定。
・日常的な節水励行	○	

グリーン購入

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・サスティナブル珈琲の買付を増やす。	△	概ね目標は達成できた。サスティナブル珈琲の買付けは有機栽培コーヒーの販売が停滞したことで伸び悩んだ。 来期もサスティナブル珈琲の買付け増加を目標としたい。
・パソコン＆プリンタは原則、中古パソコンを購入	○	
・再生トナー、再生インクの購入	○	

製品・サービスへの環境配慮

取り組み・計画	達成状況	評価と次年度の取り組み内容
・加工食品の有機ＪＡＳ認証を継続する。	○	有機ＪＡＳ認証コーヒーの販売が停滞。基準年の472%だが、前年対比では101.7%（414kg→昨年1,923kg→本年1,956kg）だった。 来期こそ有機ＪＡＳ認証コーヒーの販売をさらに伸ばし環境に優しいコーヒーの輪を広げて行きたい。
・有機珈琲の販売量を増やす。	△	
・製品の長寿化の志向（窒素充填コーヒーの生産継続）	○	
・珈琲マシン等の機器類は自社修理・清掃して再利用	○	

環境関連法規等の遵守状況確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ、食品廃棄物など）
フロン排出抑制法	業務用空調機、冷凍庫、冷蔵庫
ＮＯｘ・ＰＭ法	大阪府条例（自動車流入規制）
食品リサイクル法	食品廃棄物
容器包装リサイクル法	製品の容器包装（紙、プラスチック）
家電リサイクル法	家庭用冷蔵庫
浄化槽法	浄化槽

- ☑ 環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
- ☑ 関係当局より違反の指摘は、過去３年間ありませんでした。
- ☑ 食品廃棄物の再利用率は今年度の目標値６３％に対して８４％で達成しました。

代表者による全体の評価の見直し

２０１８年度の環境活動への取り組みは目標をクリアできました。
しかし、２０１７年度に引き続き事業拡大の計画をもとに、売上および販売量増加に伴う配送車輌の増車や人員増員を実施したり、新規直営店と東京営業所がＥＡ２１認証登録範囲外の状態で存在しており、社業全体を見渡せば環境負荷が高まっている状況です。
一方、事業領域での環境経営活動として、有機ＪＡＳ認証の「有機コーヒーの焙煎加工と販売」が僅かですが増加し、コーヒー豆のグリーン調達・販売を通じて弊社製品ユーザーの環境経営活動に貢献することができました。
また、前年に引き続き原料の異物除去機器と製品の異物検査機器の活用により、不良品の発生が顕著に抑制されています。
さらに、大阪本社と東京営業所間のコミュニケーションツールとして、ＰＣとプロジェクターを使用したインターネットビデオ会議の活用を開始し、会議のための出張の回数を減少および移動に伴う環境負荷を抑制しました。また、回覧用の会議資料も印刷を廃止、メールでの配信に変更しさて削減した。
このような取り組みにより２０１８年度も環境配慮の意識がさらに浸透しました。
２０１９年度も引き続き全社一丸となって活動してまいります。

２０１８年９月

代表取締役　上島淳史

環境活動のご紹介①

こんにちは、
私、クイーンさんです！
今年もよろしくお願いします！



太陽光発電



平成２６年４月に本社屋上に
設置した太陽光パネル５０枚

不定期ですが、
雨の日にデッキブラシで
汚れを落としています。

❊ 投資費用の回収予定について ❊

買取単価　３６円/kWh（税抜）
買取期間　２０年
回収期間　８年６ヶ月
利回り　１１.７％/年（10年間の平均）

平成２９年９月～３０年８月

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
予想発電量 (kwh)	1,154	1,057	843	764	811	903	1,220	1,415	1,512	1,329	1,462	1,528	14,000
実際発電量 (kwh)	1,344	1,070	765	635	727	865	1,133	1,414	1,695	1,436	1,377	1,997	14,458
実際÷予想	116%	101%	91%	83%	90%	96%	93%	100%	112%	108%	94%	131%	103%

今期で発電４年目。
実際の発電量が予想値比で103%となっており、ほぼ予想どおりに推移している。
（売電している為、弊社のCO2排出量削減量には加算せず）
❖ 今期の実績 ： 発電量 14,458 Kwh

導入効果
Excellent！

環境活動のご紹介②

節電の取り組み

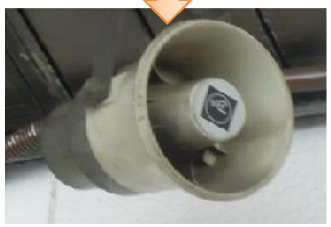
節電効果 Good ! 消灯指示の放送



フリーソフトの
アラーム機能で
定時放送設定



放送用アンプ



管内スピーカー

朝礼前と朝清掃後に自動で消灯指示放送が流れます。
消灯すべき時にタイムリーに放送されるので効果が高かった。

❖ 朝礼前のアナウンス例 ❖
「まもなく朝礼です。離れる場所を消灯して下さい」

❖ 清掃後のアナウンス例 ❖
「１階商品倉庫、３階倉庫の電気を消して下さい」

節電効果 Excellent ! デマンド計



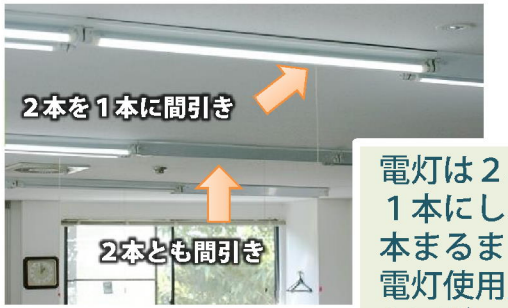
電気使用量の上限を設定しておけば使用量を超えそうな時に警報がなるので、不要な設備の電源を切る事ができる。

節電効果 Good ! 消灯の徹底



社内のルールは時間が経過すると忘れられてゆくので、意識付けのためにルールを表示する。

節電効果 Very Good ! 電灯の間引き



電灯は２本の所を１本にしたり、２本まるまる間引き。電灯使用量は今期も下がった。

環境活動のご紹介③

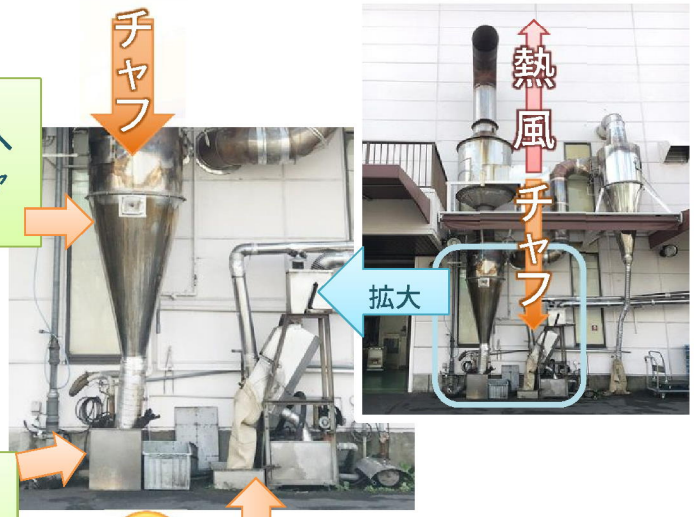
節水の取り組み

節水効果 Excellent！ 水の再利用（循環ポンプ）

コーヒーを焙煎すると一般的に「チャフ」と呼ばれる薄皮が剥がれて、熱風と共に焙煎機外部へ排出される。以前はチャフを回収するために１００％水道水を使用していたが、水の循環設備を作れば大きなエコになるので設備を導入する事に決定。但し、設備を外注すると大きな費用が発生するため、循環設備自体を自作する事によって導入コストの大幅ダウンに成功。平成２４年に設置し改良を重ねてきた。

❊ 焙煎機の熱風とチャフを分離して排出する装置 ❊

熱風は上部から排出され、チャフは熱風と分離され落下する。しかしチャフは下部で内部に付着するものも多く、散水して回収する必要がある。以前は１００％水道水を使用していた。



1. 水をポンプで汲み上げて内部へ散水する事でチャフを回収②へ
2. ポンプでチャフの混ざった水を汲み上げ③へ
3. 麻袋でチャフと水を分離してポンプで汲み上げ①へ
   麻袋はコーヒー生豆が入っている袋を再利用。

節水効果 Good！ 節水の徹底（節水励行の表示）

ルールの徹底について、その場にルール表示する事によって高い改善効果がみられた。ルールを作れば作るほど古いルールが忘れられて行くので、意識付けのためのルール表示は非常に重要。





環境活動のご紹介④

自動車燃料の削減

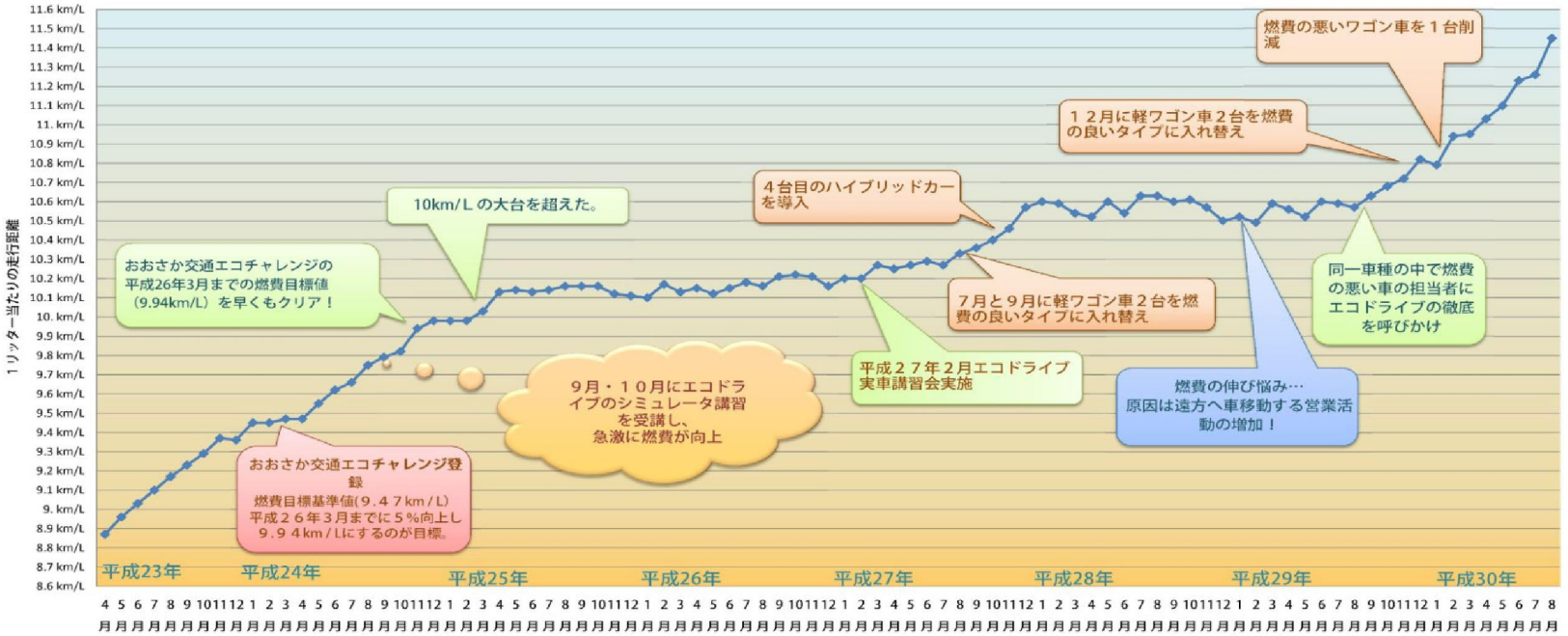
削減効果 Excellent！ **エコドライブ・安全運転**

削減効果 Excellent！ **エコカー導入＆営業車削減**

※ 燃費推移グラフ ※

数値＝それぞれの月までの1年間の燃費

例えば、30年4月の値は、平成29年5月～平成30年4月までの燃費



※その他、継続して実施している事※

① 空気圧を始めとする車両チェック

② 毎朝出発前のエコドライブ２０箇条の音読

③ コンピュータによる燃費管理とドライバー指導

④ 無事故、無違反日数の掲示 1000日達成で全社員でハワイ旅行を約束！

エコドライブは初期段階で全営業車を対象に一斉に取り組む事で大きな効果が現れた。車輌入れ替えの際にエコカーに切り替え、リース満了の車があれば削減可能かをその都度検討している。今期の急激な燃費上昇は正に取り組みの結果。今期胸を張れるのは、この燃費上昇だけかもしれない。

環境活動のご紹介⑤

製品への環境配慮

環境配慮 Very Good !

有機コーヒーの販売

化学的に合成された肥料及び農薬を使用せずに栽培する事で、
農業による環境への負荷が小さくなり、
安心・安全な材料として近年注目されている。
農林水産省の登録認定機関の検査に合格して「有機」「オーガニック」と表示する事が可能となる。
環境に対する意識が高まった営業マンから自然に声が上がって有機ＪＡＳ認証取得に至った。


確認書

ORGANIC CERTIFICATION CENTER

上島珈琲貿易株式会社 様

大阪府堺市美原区木井122-1

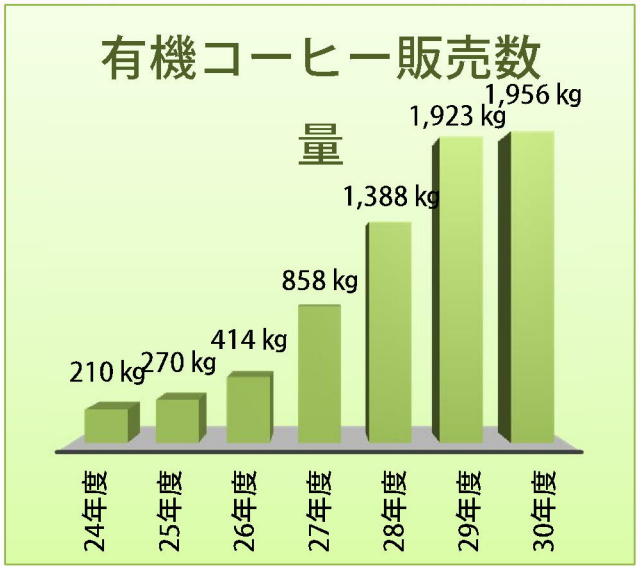
1. 認定番号 214-001
2. 認定日 2014年4月2日
3. 満了日 2015年3月11日
3. 認定に係る日本農林規格 有機加工食品
4. 認定に係る農林物資の種類 有機加工食品
5. 認定に係る施設

製造所者	所在地
製造所	大阪府堺市美原区木井122-1

6. 認定生産行程管理者、格付担当者及び小分け責任者、格付表示担当者の氏名
生産行程管理責任者 庄司 昌弘
格付責任者 江口 誠一
7. 有機加工食品の品目
有機 コーヒー
確認内容：変更なし

登録認定機関
兵庫県神戸市中央区下山手通5－5－15
一般社団法人 オーガニック認証センター
代表理事 山本 暁

有機ＪＡＳ認定証





※有機珈琲シリーズ※

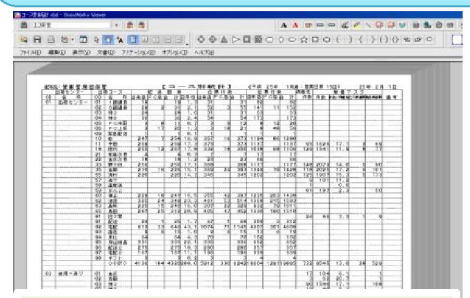
今年度は販売量が伸び悩んだ。
環境や健康に対する意識が高いお客様に、継続してご利用頂いている。



環境活動のご紹介⑥

リデュース

環境配慮 Very Good ! ペーパーレスの推進



❊電子帳票❊
整理整頓が容易で業務効率向上に繋がる。仕入業者様のカタログも電子化。



❊ペーパーレス会議❊
年間700枚以上の用紙削減。プロジェクターを利用して資料を投影する。

節約効果 Good ! コピー用紙の節約



❊Ａ５用紙の活用❊
印刷する情報量が少ない場合はＡ５版のコピー用紙に印刷。Ａ４コピー用紙を自社で裁断し、手差しトレイにＡ５用紙をセット。Ａ５サイズは大量印刷しないので手差しトレイで間に合っている。

リユース

環境配慮 Very Good ! 緩衝材・入荷商品空箱の再利用

商品の入荷場に緩衝材ＢＯＸを設置。入荷した商品の開梱時に入っている緩衝材をこの箱に入れ、空き箱で使用可能なものは出荷商品の梱包に使用されます。緩衝材ＢＯＸも入荷商品の空き箱という念の入れ様。





環境活動のご紹介⑦

リサイクル

環境配慮 Very Good !

リサイクルの推進

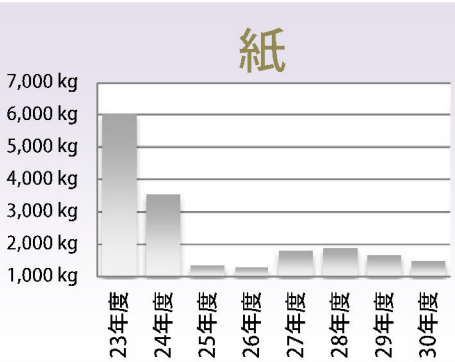
❊リサイクル量❊

売上構造の変化によりダンボール量が減少傾向となっている。
更に電子文書化とペーパーレス会議導入で紙のリサイクルも減少している。

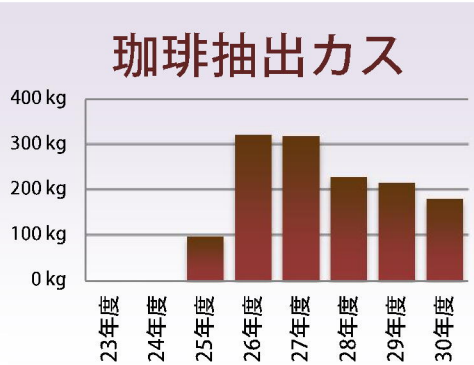
❊リサイクル収支❊

黒字は達成したが、紙・ダンボールのリサイクルが減っている分、収入が減少した。









リサイクル項目	平成２３年度		平成２６年度		平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度	
	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
ダンボール・紙売却	0円	0円	59,252円	0円	77,806円	0円	95,759円	0円	82,753円	0円	84,140円	0円
ﾁｬﾌ･抽出ｶｽの肥料化	0円	31,418円	0円	48,798円	0円	54,030円	0円	46,246円	0円	46,140円	0円	45,860円
チャフの売却	0円	0円	6000円	0円	6000円	0円	6000円	0円	6000円	0円	5544円	0円
合計	0円	31,418円	65,252円	48,798円	83,806円	54,030円	101,759円	46,246円	88,753円	46,140円	89,684円	45,860円
収入　－　支出	-31,418円		16,454円		29,776円		55,513円		42,613円		**43,824円**	

環境活動のご紹介⑧

品質管理強化による環境負荷の低減

品質向上 Excellent !

クレーム減少によるロス軽減



抜き取った石などの夾雑物

石抜き機(小)



X線検査機



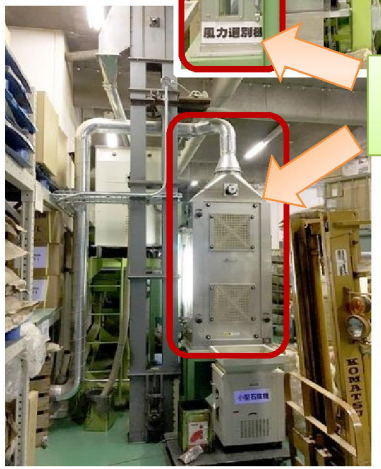
金属探知機

ウェイトチェッカー





石抜き機(大)



風力選別機
正面と側面

コーヒーの生豆が入っているドンゴロス（麻袋）にはコーヒーだけでなく、石・金属・糸くずなどさまざまな異物が混じっており、これらが製品に混入するとクレームとなる。結果、商品の回収や廃棄等にコストが発生するとともに環境負荷が生じる。環境負荷を低減すべく、異物混入対策の切り札として平成２７年度より稼働開始の異物除去設備及び異物検出設備を導入。今期も新たな異物除去設備を追加した。なお、導入にあたり中小企業庁の「平成２５年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」に採択され、費用総額の2/3の補助金を頂けた事が大きかった。導入後、小石類の混入クレームは皆無となった。

環境活動のご紹介⑨

地域との関わり

地域密着 Very Good !

堺市まち美化推進プログラム
大阪府中小企業家同友会植樹祭
コーヒー抽出カスの販売 New!

コーヒー抽出カスを購入して頂き、堆肥化した土でカフェや喫茶店で使用するミントを栽培していただき仕入れ販売を実施したり、臭い消しとして再利用して頂いたりしました。例年通り大阪府堺市が募集している「堺市まち美化推進プログラム」に参加。毎週水曜日に１５分間本社の前の歩道を２８０ｍに渡って清掃している。今年もはるかの向日葵が綺麗に咲きました。大阪府中小企業家同友会環境部会主催の植樹祭にも参加。地域の緑化のお手伝いをしました。

歩道の清掃



はるかの向日葵２０１８





大阪府中小企業家同友会
第８回　植樹祭



まち美化推進プログラム
参加企業用の立て札

啓蒙活動 Very Good !

弊社の環境活動の事例発表と表彰

今期も事例発表をさせて頂く機会に恵まれました。
また、環境省と地球・人間環境フォーラム主催の環境コミュニケーション大賞　環境活動レポート部門にて優良賞をいただき、同部門で５度目の受賞という快挙を達成しました。

2018年2月
環境コミュニケーション大賞
環境活動レポート部門
優良賞を受賞



美原の郷福祉会様へコーヒー抽出カスを販売。消臭袋に加工されているそうです。





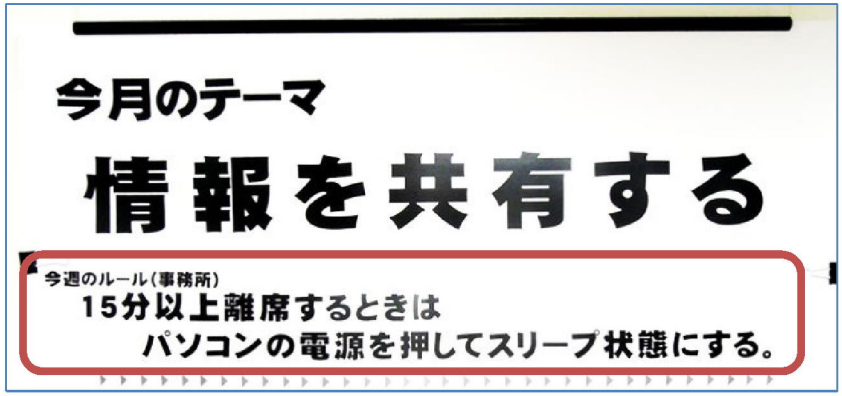
葛城山麓農園様へコーヒー抽出カスを販売。堆肥化した土でハーブ栽培。それを弊社が仕入れて販売中！

環境活動のご紹介⑩

社内の環境教育

確認効果 Excellent！ 朝礼でルール遵守状況を確認

毎週事務所に今週のルールを貼りだして、月曜日の朝礼で社長がルールが守られているかをチェックする。守られていなかったら次の週も同じルールをチェックする。エコアクション２１の審査人からアイデアを頂き、非常に効果があった。環境活動を始めてから社内ルールが沢山できたが、新しいルールができると古いルールが忘れられてゆくという問題が発生。この問題を改善しているのが朝礼でのルール遵守状況の確認。



環境教育 Very Good！ エコ検定受験



合格者で希望者には名刺にエコピープルの認定マークを表示。

会社全体でエコ検定の受験を推奨しており、これまでの合格者は２２名。





来年は未登録拠点を
EA21認証登録範囲に入れて、
拠点別で集計したいと
思います！

マックくん

ご精読いただき
ありがとうございました！
来年もぜひご賢くださいね！



クイーンさん

To be continued !